

第1回きずなづくりトーク（西小学校区） 概要記録

平成24年5月21日
西地区コミュニティ防災センター

発言者	発言要旨
テーマ みんなでふれあい創出	
自治会長	<p>広小路町では子供は地域の宝事業のイベントを開催。子供からお年寄りまで総勢60名ほど集まった。この事業は3年で終了するが、今後も継続してほしい。小さい子供対象(1歳半)で9人中7人の同意を得た。プライバシーの問題があるが、配慮して自治会長くらいには通知できるようにしてほしい。</p>
子ども会	<p>両親と子どもたちでクリスマス会、芋ほりなどを行って交流した。子ども会のメンバーが集まった。赤ちゃんは一人だけだった。あとからお祝いを会長からいただいた。</p>
自治会長	<p>加屋町のクリスマス会、芋ほりへの赤ちゃんの参加は一人だけだった。あとから当時の会長からお祝いを出した。</p>
自治会長	<p>子どもは地域の宝事業、対象の子ども14名に対し8名の同意が得られた。役所から送られたデータはすべてマンションのものだった。事業内容は子ども会と一緒に6年生を送る会であり、とにかくやってみようということで始めた。マジックをやったが、子どもが真剣にやっていたので良かったと思う。親も良かったと言っていた。昔はご近所のきずなはあたりまえのものだった。マンションに住む人だって自分たちだけで生活するわけではないことを知らされた。</p>
自治会役員	<p>12月の第一日曜日にもちつきをやっている。寿会、子ども会の方に作ったもちを配っている。子どもは地域の宝事業対象者は4人だった。東部看護協会には公演を行ってもらったりなどの協力をしてもらった。子どもは地域の宝事業は3年で終わってしまうらしいが、今後も続けてもらいたい。</p>
自治会長	<p>子供は地域の宝事業は3名該当者がいたが、同意者は0だった。結局3月にもちつきをやることになったが、運動会と同じくらいの参加者がおり、高齢者が孫を連れてきたりなど大好評だった。市の助成の倍以上のお金はかかったが、みんなが喜ぶので毎年行っていこうと思う。</p>
自治会長	<p>今年の子どもは地域の宝事業は7月の清住祭りと一緒に行う予定。祭りの参加者で子どものお祝いをする。昨日町内清掃を行ったとき、きずなを肌で感じた。清住エコ公園は清住町の誇りである。住民と協働で公園のゴミ拾い、草取りなどの清掃を行い、とてもきれいになった。資金は自治会から出すので、公園に花を植えるなどのアイデアを出してもらいたい。来年にはもっと良い公園になっていることを期待している。</p>
自治会長	<p>長泉町と三島市で出生率の差がある原因について。長泉町のがんセンター通りの花壇はすごい。三島市の本町の花はそこまでではない。長泉町のように高齢者が率先して花の水やりなどを行ったほうがいいのでは。長泉町のいいところを取り入れるべき。</p>
自治会長	<p>青年クラブがある。35年続いており、メンバーは30人くらいいる。西本町のきずなづくりに役立っている。12~1時にパトロールをしている。町内会も助成金を出している。子どもは地域の宝事業では、町内会の新年会に子どもを招待した。</p>

発言者	発言要旨
民生委員児童委員	民生委員で三好町担当だが、一人暮らしは10人程度。災害時にこの人たちを救助してあげるよう近隣宅に依頼したが、最終的にはほとんどみんなが了承してくれた。いざという時に頼れる人がいることは安心につながると思う。9月から町内会長を交えてお願いに行く予定である。
自主防災委員	緑町では要介護者への対策では、今各組長に一軒一軒回ってもらっている。また、納涼祭を行い、200人ほど来ている。青年会もあり、60人いる。炊き出しの手伝い、古紙回収、美化運動、バス旅行などやっている。
子ども会	毎週木曜日、3時～3時30分まで子どもに声かけを行い、パトロールをしている。子どもたちに防犯の話などもしている。子どもたちから進んであいさつをしてくれる。子ども会役員と自治会の方が参加してくれている。
自治会長	一斉下校日に交差点をとおる人にあいさつしている。子どもたちは全員あいさつしてくれ、自分からありがたいの声かけをしてくれる子もいる。毎月1回、役員が町内パトロールをしている。
自治会長	友好会が作られたが、今は解散している。過去にふれあい広場を行っているが、去年は代わりにハイキングに行った。芋ほり、クリスマス会を行い、子ども会と町内との結びつきが強くなったのでよかった。今後はもちつき、ふれあい広場、箱根の里でキャンプなどやりたい。要介護者についてはほぼ調査した。子ども会については芋ほりはやるが、その他は検討中。明るい加屋町を目指す。
自治会長	179人の民生委員が調査している。私も西本町を回ったが、マンションにいても不在であったり、行ったら「何しに来た」と言われたりした。苦労して作ったリストなので、有効に使ってほしい。
小学校PTA	西小学校の親は、全員PTAに参加している。4月からおやじの会を立ち上げた。南小学校から教わって作った。母親は関わってくれるので、父親にも関わってもらいたい。南小では、持ちつき大会を行ったが、転勤した先生まで参加してくれた。学校に泊まろうという企画もある。横の連携をもてる西小学校でありたい。お父様方にはぜひ参加してほしい。
自主防災委員	本町～大社町間で電線がガムテープで固定してある。花がきれいなのに台無しである。本町～広小路間は電線が木にぶら下がっている。せっかくきれいな花があるので、見えないようにしてもらいたい。
老人会	みんな老人になっていくのに、話題は子どもばかり。老人会は萎縮していつて引張っていき人がいない、後を継いでくれる人がいないので、解散してしまう。もっと相談に乗ってほしい。
環境美化推進委員	ゴミの出し方が良くない。清水町、沼津市に比べて分別がゆるいので、市のほうで厳しくやってもらいたい。
自治会長	花について、年間の花のこよみが必要では。
子ども会	ミックス古紙を分別する意識を始めてから、燃えるゴミが減った。廃品回収でもミックス古紙を集めるようにしている。分別に協力していきたい。
自治会長	加屋町では、月1回資源ごみを業者に出し、その収入で花を購入している。
自治会長	清掃センターに視察に行ったが、生ゴミに困っているという話だった。水切りをしっかりとすれば燃料費の節約にもつながる。水切りの重要性をPRしたらどうか。
自治会長	運動会は大切である。各町内対抗の市民の中央大会をやってほしい。健康政策でラジオ体操は重要視されていないので、助成をお願いしたい。「中央婦人学級」などに見られる「婦人」という表現は良くない。ボランティアへの男性の参加率が低い。「中央男性学級」を創設してほしい。

発言者	発言要旨
環境美化推進委員	ミックス古紙を増やすことは大切。源兵衛川に子どもが集まってくれてうれしい。泉町でも川清掃を行っているが、土日には高齢者にもっと頑張ってもらいたい。ウォーキングする人が増えているが、コースを歩くと楽寿園南門で行き詰まってしまうので困る。今年の川清掃は、市の職員が作業着でしっかり清掃をしてくれたのがよかった。
幼稚園PTA	長泉町の医療費が無料であることはうらやましい。なぜ三島市は入院費のみが無料なのか。子どもはほとんど入院しない。幼稚園では、定員に達しないと次年度その学年が編成されないで、子どもが離れていってしまう。一人一人の子どもを大切にしていこうという考えなら定員に関係なく続けてほしい。
小学校長	地域の皆さんの地道な声かけのおかげで子どもたちがあいさつできるようになった。学校でもあいさつに力をいれており、クラスごとにあいさつ当番を割り当てている。
消防団長	団員がほしい。
自治会長	西若町ではゴミ問題が話題となっている。カラス対策として集積所に黄色いネットをかけていきたい。他市町からゴミを持ち込むものがある。車で持ってくるので捕まえにくい、7~8件捕まえた。近隣市町と連携して対策してもらいたい。
自治会長	カラスが黄色を嫌うなら、ゴミ袋を黄色にしてみてもどうか。試しに1地区で行ってみて、結果がよければ広めていけばよいのでは。また、生ゴミを肥料化して箱根西ろく地区の野菜に使ってみてもどうか。
スポーツ推進委員	中央運動会は15年前までやっていたが廃止された。現在行うのは困難ではないか。各校区でやっている運動会の2週間後に開催されるので、人集めが大変。短期間で何度も参加するのが負担になる。
自治会長	中央運動会がなくなったのは、きずなが弱まっていることが原因ではないのか。
自治会長	中央運動会は、校区の運動会と時間が離れていけば参加してもらえるかもしれないが、参加する人が喜んで参加してくれないからなくなった。
中学校長	学校の中にいると、地域の人との話し合いの場は少ないので参考になった。南中は小さな親切あいさつ運動の指定を受けている。地域の方々が地道に声かけを行ってくれていて感激した。中学生に地域の催しものに役割を与えて参加させたい。南中でも「おやじの会」を立ち上げたい。中学校区でもこのような話し合いの場がほしい。
自治会長	中学生を地域の活動に参加させたいが、学区が広いからいくつもの町内の活動に参加しなければならず、部活がなりたたないと言われた。